

知ろう！かたろう！第3回 玉名らしい 景観づくり交流会

2022年10月10日(月・祝) 玉名市文化センター大研修室

10月10日、玉名市文化センターで開催した知ろう！かたろう！玉名らしい景観づくり交流会では、玉名の魅力ある「イチオシ！景観」を熱く“語り”ました。その、「イチオシ景観」を“広めたい派”、“深めたい派”に分かれ、みんなで景観まちづくりに“かたる”ための具体的な取り組みを“語り”ました。



私の玉名「イチオシ！景観」PR大会
5名の方の「イチオシ！景観」を、熱く“語って”していただきました！応援団も駆けつけました！

広めたい派

「知っている人」を増やす「共感する人」を増やす「関心を持って人」を増やす「関わってくれる人」を増やす「一緒にやってくれる人」を増やす＝広めるにつながる。誰に広めたい？「広める」は数。「深める」は質。

熊本県立大学 環境共生学部居住環境学科
教授 柴田 祐 氏

深めたい派

玉名には玉名にしかない景観がたくさんある！「玉名を再発見！」誰か(仲間)と一緒にやるのが、深めるときのコツ！

熊本大学 大学院先端科学研究部
准教授 田中 尚人 氏

	わたしたちは「〇〇」をします。	なぜなら「〇〇」だからです。	これができたら「〇〇」な玉名になっています。
広める班 1	パークゴルフをします。	健康と友達づくりのためです。	友だちから友だちへ玉名の良い所を知ってもらおう！
広める班 2	活動を“紙”、媒体で広めます。	カルタがある・よく見るからです。	多世代で玉名の良さを知ってもらえます。
広める班 3	カルタ大会をして仲間を増やします。	たまなカルタの仲間を広めたいからです。	知った人が玉名に来て人の交流ができ、まち歩きで外の人も住んでいる人も、より玉名をわかるようになります。
深める班 1	かるたの場所めぐりをします。	かるた1枚1枚を理解したいからです。	バージョンを増やしていきます。
深める班 2	博物館を身近な存在にします。	玉名のことがよくわかるからです。	玉名のことをもっとちゃんと知って、玉名をもっと好きになります。



みんなで投票。 イチオシ！景観

20点のイチオシ！景観から、「私もここ良いと思う！」「いかにも玉名だよね！」と思う作品に投票！

